

ビレーズトリ (エアロスフィア)

採用



製品名

ビレーズトリ

エアロスフィア

分類

吸入ステロイド (ICS)

+

長時間作用性 β_2 刺激薬 (LABA)

+

長時間作用性抗コリン薬 (LAMA)

チェック項目 (ピットフォール)

吸入前

- 最初の使用時や、使用間隔が一定期間空いた時に、
試し射ちをしていない
- 試し射ちの操作を、日常の吸入の際に誤って行っている
- 吸入前にボンベを振っていない
- デバイスを正しく安定して支持できていない
- 吸入前に薬剤残量カウンターを確認していない
- 吸入前に息を吐いていない

吸入時

- ボンベの底を指の力で押せない
- 薬剤噴射時に、呼吸同調が出来ていない
- 薬剤をゆっくり深く吸入できていない
- 薬剤噴射方法が不安定である
- 吸入時に吸入口を隙間なく覆っていない。
(クローズドマウス法の場合)
- 吸入直後の息止めをしていない

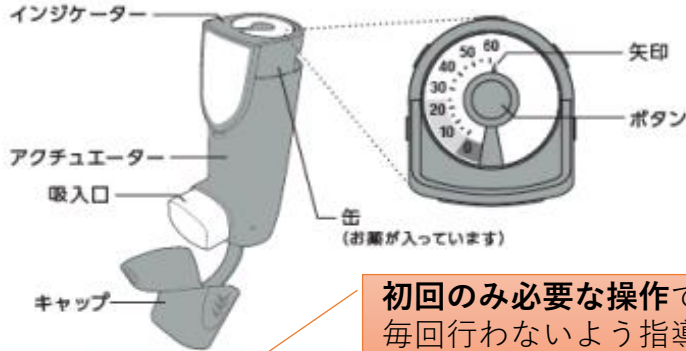
吸入後

- 吸入後のうがいをしていない
- いずれの問題点も発見できなかった

ビレーズトリ (エアロスフィア)

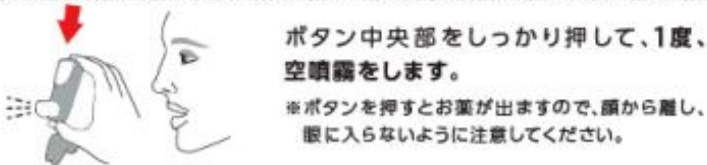
ビレーズトリ®エアロスフィア®56吸入を使用される患者さんへ 1回2吸入を1日2回おこなってください

吸入器の各部の名称



初回のみ必要な操作です。
毎回行わないよう指導

未使用の吸入器をはじめて使用するときの準備操作



(振る→空噴霧)の操作を、合計で**4度**おこないます。

これで吸入の準備操作が完了しました。
吸入については、「正しい吸入の方法」をご確認ください。

正しい吸入の方法



残りの噴霧回数が「0」になっていない(赤色の部分を指していない)ことをご確認ください。



キャップを外し、吸入口や内部に異物がないかご確認ください。
※ボタンを押さないように注意してください。

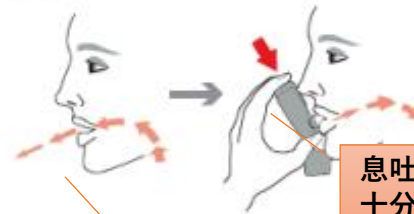
1



キャップを外し、図のようにボタンが上になるように吸入器を持って、よく振ります。
※振るときに、ボタンを押さないように注意してください。

pMDIは全部、振盪で構いません

2



苦しくならない程度に、息を十分に吐き出します。
※吸入口に息がかからないように注意してください。
吸入口をくわえ、息をゆっくり・深く吸い込みながら、ボタン中央部をしっかりと押し、噴霧されるお薬を吸入してください。

息吐きをしないと、吸入が十分にできません。
十分に息吐きができているか確認します

①と②をもう1度繰り返し、合計2吸入します。

吸入が終わったら、最後にうがいをします。
※アクチュエーターは洗わず

肺内への薬剤の沈着率を高めるため、息止めが必要です。
ただし無理をさせないこと

以下のような場合は、左記の準備操作(振る→空噴霧)を2度おこなってから使用してください。

- アクチュエーターを洗浄した後
- 吸入器を落としてしまったとき
- 前回使用してから7日以上経過しているとき

吸入ステロイドは口腔内カンジダや嚔声などの副作用を防止するため吸入後すぐにうがいをします。
それ以外の吸入薬も統一化を図るため、うがいを行うように説明します

ビレーズトリ (エアロスフィア)

インジケーターの表示について

矢印は1噴霧ごとに進み、残りの噴霧回数を示します。



初回の空噴霧分及び、洗浄後の空噴霧分を含めて表示しているため、矢印が「60」を超えた部分を示しています。

使用を続けると、矢印が黄色の部分を目指すようになります。赤色の部分に近づく前に、新しい吸入器をご準備ください。

矢印が、赤色の部分の「0」を指したら、新しい吸入器に取りかえてください。

注意

- 本剤は急な症状の悪化を速やかに抑えるお薬ではありません。
- 医師の指示通りに毎日吸入してください。症状の有無にかかわらず、ご自身の判断で吸入の中止・変更をしないでください。
- 使用開始直前にアルミ袋を開封してください。
- アルミ袋開封後は湿気を避けて保存してください。
- アルミ袋開封後、6週間以上経った場合は、お薬が残っていても廃棄してください。
- 保管の際は同封の携帯袋もご使用いただけます。
- アクチュエーターは週に1回、洗浄してください。
- 缶は空になっても壊したり、穴を開けたり火中に投げないでください。炎や火気の近くで使用したり保管しないでください。
- 地方自治体により定められた廃棄処理法に従ってください。

※疑問点や質問等がある場合は医師または薬剤師にご相談ください。

アクチュエーターの洗浄について

お薬が容器内に付着するときちんと噴霧できなくなるため、アクチュエーターをきれいに保つことが重要です。週に1回、ぬるま湯で洗い流してください。

1 アクチュエーターから、缶を外した後、キャップを外します。外した缶は濡らさないようにします。

アクチュエーターの中を約30秒間、ぬるま湯で洗い流し、その後アクチュエーターをさかさまにして、さらに約30秒間洗い流します。

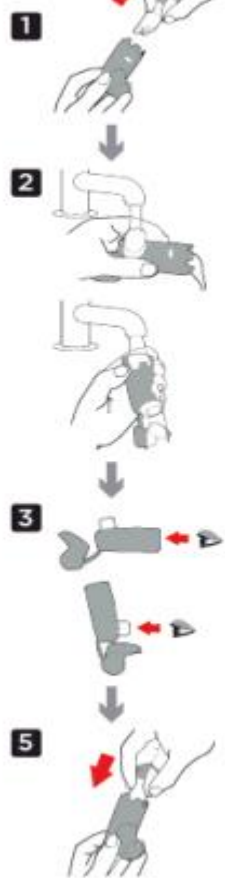
2 アクチュエーターをよく振り、できる限り内部の水を取り除きます。

3 アクチュエーター内と吸入口を確認してください。もし、お薬が付着しているようなら、再度洗い流してください。

4 アクチュエーターを、キャップを外したまま、風通しがよい場所に置いて、しっかりと乾燥させます。濡れているうちは、缶をセットしないでください。

5 アクチュエーターが完全に乾いたら、キャップを閉じた後、ゆっくりと缶をアクチュエーターに差し込みます。

6 缶をアクチュエーターに戻した後は、裏面の準備操作(振る→空噴霧)を2度おこなってから使用してください。



お問い合わせ先

患者様用
フリーダイヤル 0120-119-703 (9:00~17:30 土日祝祭日および弊社休業日を除く)

製造販売元 アストラゼネカ株式会社

2021年12月作成
BKN18A